

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	6. 入札事務電子化事業費						
項	1. 総務管理費	細事業名							
目	8. 財産管理費	担当課・係	契約検査室		(執行課: 契約検査室)				

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	5,997	要求									5,997
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	まちづくりの推進に向けて / 成果と効率性を重視した行財政運営の推進 / 県と市町村が共同して運用するコンピュータ									
	[入札契約のIT化に関する業務]	施策体系コード	06-01-02-20-15			事業番号	199-1					
	事務の迅速化と入札契約の透明性を確保するため、電子による入札事務を順次進める。	総事業費	45,572千円				事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度					
			15,522	9,572	7,551	6,394	6,533					
		(事業実施に関する根拠法令) 地方自治法234条										

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 電子入札実施に伴う負担金等の費用を計上	(事業の目的) 入札契約事務の効率化、コスト縮減及び談合等不正行為の防止対策に資することを目的とする。	(事業の効果) 公平性・透明性・競争性の確保と事務の効率化、談合等不正行為の防止策としての効果が期待できる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 県とちば市町村共同利用電子調達システム利用自治体との間で、負担割合が決定されているが、今後運用面においてシステムの見直しが生じた場合、別途費用が必要となることが予想される。